

生徒L： 尾崎知事が、県民の皆に求めているものはありますか。

知事： そこに産業振興計画のパンフレットの、高知県産業振興計画と書いてあるところのすぐ下に、小さい字で「みんなが主役」って書いてあるでしょう？

高知県の経済、ずっと下降の時代が10年くらい続いてきた。いろんな事について、「どうせやったち、いかなあや」という意見がでてきがちな環境があった。

例えば、龍馬伝。「これが放映されるから、あわせて、土佐・龍馬であい博というのをやって、多くの観光客を呼んで来ようじゃないか」という話をした時も、やっぱり、「どうせやったち、いかなあや。どうせ、また失敗するぞ」「そんなことはやらんほうがえい」と、そういう意見もあったりした。ですけど、それなら成功させるようにしようじゃないかってみんなで、一所懸命、知恵を出したら、今、たくさん観光客の皆さんが来て下さるようになりました。

高知県の皆さん一人ひとりにいろいろな立場があって、全員とは言えないかもしれないけど、是非、多くの人に「どうせやったち、いかなあや」じゃなくて、今、高知県にある強みを生かして、何とか高知県を元気にするためにがんばろうじゃないかと、前向きに考えていただきたい。前向きにさせていただくようになること。これを大いに期待しています。

ただ、その時に、一方的に県民の皆さんに、「皆さん、もっとがんばって下さい」だけじゃ、すまんだらうと思います。

ものすごく経済が発展していて、それから、ものすごく好景気が続いている。そういうところは、民間の競争に100%任せたほうがいいという場合もあるかもしれませんが、ただ、高知県の場合は、官と民で手を携えて物事を進めていくということが、今は、求められているんじゃないかと思っています。

県民の皆さん、一人ひとりががんばっていただきたい。我々も誰よりも、高知県庁で一所懸命汗をかいてやっていきますから、一緒にやっていきましょう。

5. 閉会

生徒： 今日知事とたくさんお話しができ、貴重な体験が出来ました。この座談会に向けての準備の中で、みんなで話し合いを進めていて、私は改めて地元の良さに気付くことができました。人口も少なくなっているし、何も無いようなマイナスのイメージしかもってなかったんですけど、やはりここにしかない大切なものが、自慢できるものがたくさんあると思いました。地元をずっと守って行って良さを広めていくためにも、私たち高校生も何かできることから積極的に参加していきたいと思っています。

尾崎知事にも県外に高知の良さを伝えてもらえるようにがんばってもらいたいです。今日は本当にありがとうございました。

教育長： 今日のために準備をして、地元を元気にしていこうということを、みんなで考えたこと、素晴らしいことだと思います。

元気にしていくためにはいろんな役割があります。自分には何が出来るか、ということをお皆さん、考えていただいたら、またその中から新しいものが出てくるのではないかと思います。ひょっとしたら、四万十の町長さんになって、やっていくという方がおられるかもしれませんし、さっき知事になるといっていた人もおりました。30才にならないといけませんので、12年後にもし、尾崎知事がまだやっておって、「いや、それじゃいかん、俺がやる」と言うたら、選挙で勝って知事になって地元を元気にしていくと。そういうふうな夢をもって、何でもポジティブに取り組んでもらいたいと思います。どうかよろしくお願いします。今日はありがとうございました。

知事： 四万十高校の皆さん、本当に今日はありがとうございました。昼食会から始まって、四万十川と一緒に入って、コクヨの森を見せていただいて、その後ここで発表も聞かせていただき、意見交換もさせていただいて、非常に盛りだくさんで楽しかったです。

皆さんのプレゼンしておられる姿とか、案内している姿とか、それから今、ここから見ている皆さんの顔とか見ていると、本当に、皆さん素晴らしいと思います。

おそらく日本一の自然環境の中で学んでおられるということも、皆さんの誇りなんだと思いますし、これだけいろいろプレゼンとかしっかりできるということ自体、大人になってもものすごく役に立つことだろうと思います。そういう素晴らしい皆さんと今日出会えたことは、私にとっても非常に幸せであります。

皆さん、一時県外に出て行かれることもあるでしょう。そして、そのまま出たつきりになることも、帰って来られる場合もあるでしょう。いずれにしても、是非とも、この高知県を、それぞれの立場で元気にするためにがんばっていこうという思いでいていただきたいと思います。

県外の地からやれることだってたくさんあります。高知に残って、皆さんが高知を元気にする主役になっていただくということもありますでしょう。皆さん、是非がんばってください。一緒にがんばっていきましょう。

今日はどうもありがとうございました。

